

順心病院だより

2013
11
vol.15

きずな

<http://www.junshin.or.jp/>

順心病院の理念

「地域医療のために全力をつくす」

安心と信頼
の医療

病院の
基本方針

救急医療と
地域連携の充実

明るく元気な職場

広報紙『きずな』へのご希望・ご意見を
<http://www.junshin.or.jp/>または
F a xでお寄せ下さい。



日経実力病院調査(2013年度版)で「脳卒中治療、
ワンストップで」でハイブリッド手術室など機能集約
が紹介されました。

竣工1周年を迎え



理事長 栗原 英治
(くりはら えいじ)

(神戸大学医学部 1984年卒)

- 日本脳神経外科学会専門医
- 日本脳卒中学会認定脳卒中専門医
- 日本リハビリテーション医学会
- 日本神経学会

おかげさまで10月1日をもって病院移転1周年を迎えることが出来ました。

これも皆様方のおかげと心より感謝申し上げます。また、開院当初は何かと不慣れな点も多く、多大なご迷惑をお掛けしました事を深く反省しております。

「地域医療のために全力をつくす」の理念のもと、「24時間365日脳外科患者さんを断らない」という姿勢で、医療体制を整備し、従来の診療に加え、「脳卒中センター」「消化器センター」を開設、救急医療の積極的な取り組み等、地域の皆さまに少しでも貢献できる病院を目指しがんばって参りました。

しかし、患者様が納得する医療が提供できたかどうか、不満の残る結果となりました。

今後はいかにその期待に近づけるかが課題だと思っています。

1年で得たご意見や経験を活かし、医療、スタッフ、それをとりまく環境の整備を図り、より一層愛される病院を目指して今年のスローガンを『充実』とし、更なる前進を遂げる所存です。今後とも一層のご愛顧、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

院長ご挨拶



病院長
潤井 誠司郎

昨年平成24年10月1日に現在の“新順心病院”に移転して1年が経ちました。しかしまだわずか1年しか経っておりませんのにもうすでに何年も現病院で診療しているような錯覚すらいたします。

一般外来患者さんと救急搬送患者さんが狭い同じ出入口からの対応であったこと（現在は全く別の導線になっています）、手術室も狭い1室での対応で時間待ち・順番待ちを強いられていたこと（現在は3室で同時並行手術が可能）、一台のMRIで対応していたこと（現在は2台）、血液検査もすべて外注であったこと（現在は大半が院内で迅速に実施可能）、手書きのカルテやフィルム写真で患者さんの状況が把握しにくかったこと（現在は電子カルテで一瞬にして情報が得られます）、

狭くて古い病室で我慢していただいていたこと、などなど、隔世の感がいたします。

しかし、ハード面は変わりましたものの24時間365日脳外科患者さんは絶対断らないという基本姿勢は全く変わっておりません。おかげさまで地域住民の皆様から、この地域はいざ倒れた時にはたらいまわしになることなく確実に診ていただけるから安心、との声を聞く機会が確実に増えてきていると実感いたしております。このうれしいお言葉を糧（かて）に、なお一層質の高い医療のご提供のために全力を尽くし、ますます地域医療に貢献して参りたいと思います。



竣工1周年食宴会

10月1日(火)竣工1周年を記念して、職員食宴会が開かれました。冒頭、理事長、院長より、各職員へ労をねぎらうお言葉に、職員からの花束贈呈で食宴会は始まりました。和食、洋食、デザートと、ボリュームありで、シフトで参加できなかった職員さんへもテイクアウトされました。職員間の交流も深まり、良い会になりました。



地域連携室だより



地域連携室 師長
岡本 香緒里

当院は「地域医療のために全力をつくす」という病院理念のもと脳疾患治療に24時間365日対応しています。そこでかかりつけの先生から「いつもと様子が違うから検査をうけてもらっちゃい」とご紹介をいただき、検査の予約の連絡が入ります。

また、救急車で意識のない患者さまが来られた時はご家族だけでなく、ケアマネージャーさん、訪問看護師さんやかかりつけの先生から普段の様子を教えていただきながら治療やリハビリが始まります。その時々で医療や介護、また医療費や福祉の相談なども地域連携室に飛び込んでいきます。

治療を終えられた患者さまの中には麻痺が残ってしまったり、高次脳機能障害で、今までとは全く違った生活になられることが少なくありません。そこでリハビリ病院への転院支援や、退院後ご自宅で医療や介護を受けて頂けるように退院支援が始まります。このように入院から退院まで、また退院後も安心して生活ができるように、地域の医療機関や介護部門と連携を繋いでいます。

地域連携室には看護師3名とソーシャルワーカー1名、事務員1名が勤務しています。「地域の中でその人らしい生活ができる支援」をモットーに地域のつながりを大切にしたいと考えています。

院内研究発表会

平成25年10月19日(土)に開催された院内研究発表会で、リハビリテーション課、畑奈宜さんと澤成子さんの研究発表「咽頭反射と経口摂取の関連性について」が最優秀賞を受賞しました。



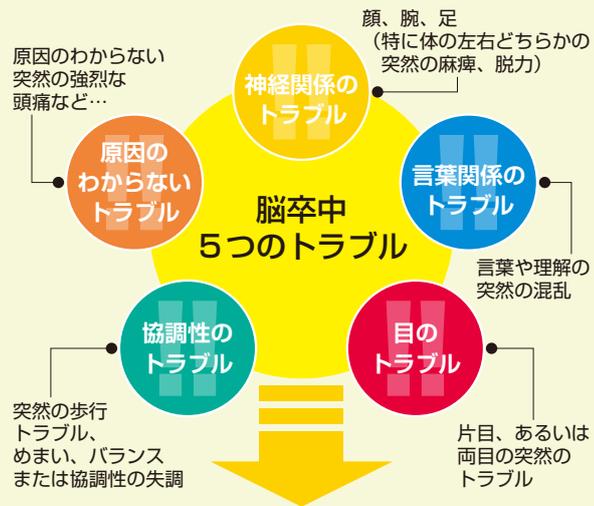
ボーリング大会

8月24日に今年で第3回目の恒例?となった順心病院開催の納涼ボーリング大会が行われました。参加人数は弁野副院長をはじめとした職員63名、職員家族54名(うち子供47名)の総勢117名とたくさんの参加がありました。豪華?商品には栗



原理事長をモチーフとした「極・瘤殺し」もあり、会場は熱気に包まれ、スタッフも元気いっぱい和気あいあいとゲームを楽しみ、日頃の疲れをリフレッシュできたと思います。来年も第4回目の開催ができるように日々の業務に励んでいきたいです。
幹事部署：リハビリテーション課

脳卒中の警告サイン



これらの症状が出たら3時間が勝負です
 すぐに**順心病院**へ
 順心病院は24時間対応で
 「脳卒中のセンター化」を目指しています

看護師募集

救急医療と一緒に頑張っていただける
 看護師を募集しています。



順心会
 求人サイトのご案内

<http://www.junshin-recruit.jp>

☎079-437-3555

(担当：べんの) ※休日除く

順心病院診療時間

平成25年11月1日現在

午前9:00~12:00、午後16:00~19:00
 (土曜午後・日曜・祝日除く)

受付は開始30分前から終了30分前まで

▶ 午前 (診療9時~12時)

	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	●	●	●	●	●	●
内科	●	●	●	●	●	●
外科	●	●	●	●	●	●
循環器内科						●
大腸肛門外科	●					●
呼吸器科				●		●
耳鼻咽喉科		●		●		●
皮膚科		●				

▶ 午後 (診療16時~19時)

	月	火	水	木	金	土
脳神経外科	●	●	●	●	●	
内科		●				
外科	●	●	●	●	●	
循環器内科			●			
呼吸器科	●					
整形外科	●			●		

※担当医師により診療時間の変更や休診の場合もありますので、
 あらかじめお電話でご確認ください。

(脳神経外科は随時24時間対応)

患者様駐車場のご案内

当院は、敷地内に73台の患者様用駐車スペースがあります。受診の方は5時間無料です。ご利用ください。

順心病院への交通のご案内

交通機関ご利用の方

- 山陽電鉄別府駅下車、北へ500m
- JR東加古川駅下車、タクシーで約15分
 東加古川駅前より播磨町行きバスにて壱丁田バス停下車、南へ100m
 ※バスの便が少ないのでタクシーをお勧めします

車をご利用の方

- 加古川バイパス加古川東インターを降り南(別府港方面)へ2km
 壱丁田交差点を右折し西へ100m
- 明姫幹線壱丁田交差点を西へ100m

